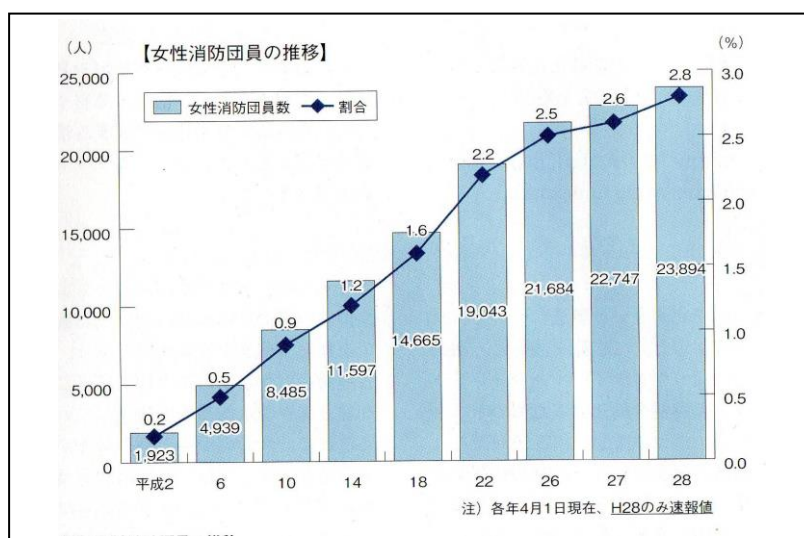


男女共同参画社会をつくる ～男女共同参画に関するQ&A～

Q 2 9 地域の安心・安全の確保に対する住民の関心が高まる中、消防団における女性消防団員の活躍推進現状はどうなっていますか。

A 2 9 女性消防団員を取り巻く現状として、女性消防団員数は、平成28年4月1日現在(速報値)、23,894人となっており、消防団員の総数が減少する中、その数は年々増加しています。(図1)しかしながら、女性消防団員がいる消防団は全消防団の66.9%にとどまっています。

(図1)



- 近年消防団活動も多様化しており、実災害での消火活動や後方支援活動などは勿論、住宅用火災警報器の設置促進、火災予防の普及啓発、住民に対する防災教育及び応急手当指導等、女性消防団員の活躍が多岐にわたって期待されています。例えば、平成26年8月豪雨による広島市で発生した土砂災害においても、広島市の女性消防団員が避難所の運営支援活動等に従事し、高い評価を受けました。女性消防団員のいない消防団では、入団に向けた積極的な取組が必要です。

● 全国女性消防操法大会の開催

平成27年10月、女性消防団員等の消防技術の向上と士気の高揚を図るため、横浜市消防訓練センターにおいて「第22回全国女性消防操法大会」を開催しました。(図2)

(図2)



全国女性消防操法大会

● 消防女性活躍推進本部の設置

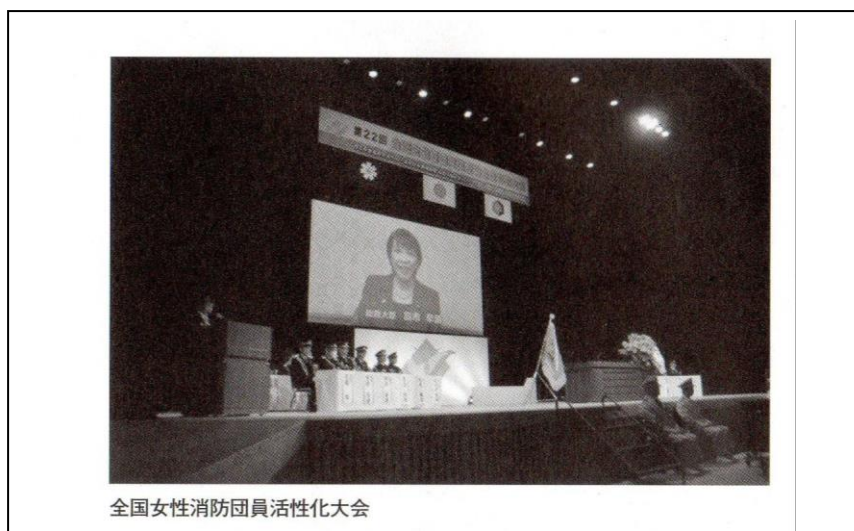
平成28年6月、総務大臣の指示により、消防機関における女性の活躍推進に係る検討及び実施並びに都道府県及び市町村における女性活躍推進の取組の支援を行うことを目的として、消防庁に「消防女性活躍推進本部」(本部長：消防庁長官)を設置しました。

また、これに先立つ同年5月、消防機関における女性の活躍に関する消防庁公式facebookを開設し、全国各地で活躍する女性消防団員の姿や消防団の女性活躍推進の取組、消防の魅力を伝える各種イベントの開催情報等を発信しています。

● 全国女性消防団員活性化大会の開催

全国の女性消防団員が一堂に集い、日頃の活動やその成果を紹介するとともに、意見交換を通じて連携を深めることにより、女性消防団員の活動をより一層、活性化させることを目的として、平成6年から「全国女性消防団員活性化大会」を開催しています。(図3)

(図3)



出所 共同参画 内閣府 9